

## 令和3年度(2021年度)第2回函館市地域包括支援センター運営協議会 会議録

- **開催日時** 令和3年(2021年)9月7日(火) 18:30～19:30
- **開催場所** 函館市役所本庁舎 8階 大会議室
- **会議内容**
  - 1 開会
  - 2 議事
    - (1) 地域密着型サービスの運営に関する事項
      - ア 地域密着型サービス事業者の指定等について・・・・・・・・・・資料1
    - (2) 地域包括支援センターの運営に関する事項
      - ア 第1号介護予防支援事業および指定介護予防支援の業務の一部を委託できる指定居宅介護支援事業所の選定について・・・・・・・・・・資料2
      - イ 令和2年度(2020年度)函館市地域包括支援センター収支決算について・・・・・・・・・・資料3
    - (3) 地域包括支援センターの設置等に関する事項【非公開】
      - ア 福祉拠点運営法人の選定について・・・・・・・・・・資料4
  - 3 その他
  - 4 閉会
- **出席委員** (9名)  
齋藤征人会長, 船橋優子副会長, 岩井祐司委員, 二本柳美夏委員, 渡部良仁委員, 工藤晃士委員, 柏原美之委員, 村田亮二委員, 高森秀雄委員
- **欠席委員** (2名)  
後藤琢委員, 張磨仁委員
- **傍 聴** 5名
- **報道機関** 1名(函館新聞社)
- **事務局**  
(指導監査課) 渡辺主査  
(地域包括ケア推進課) 小棚木課長, 高橋課長, 岩島主査, 伊藤主査, 古口主任技師, 田畑主任主事

### ○ 会議要旨

※の記載がある議事については, 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として会議時間を短縮するため, 事務局からの説明を一部省略した。

#### 1 開会

#### 2 議事

##### (1) 地域密着型サービスの運営に関する事項

##### ア 地域密着型サービス事業者の指定等について(※)

齋藤会長

---

地域密着型サービス事業者の指定等について, 特に説明すべき事項があれば事務局から説明願いたい。

渡辺主査

---

(資料1「地域密着型サービス事業者の指定等について」に基づき説明)

齋藤会長

---

事務局の説明および資料1について、意見・質問等はないか。特にないようなので、協議会として意見がないということで、次にまいりたい。

## (2) 地域包括支援センターの運営に関する事項

### ア 第1号介護予防支援事業および指定介護予防支援の業務の一部を委託できる指定居宅介護支援事業所の選定について (※)

齋藤会長

---

第1号介護予防支援事業および指定介護予防支援の業務の一部を委託できる指定居宅介護支援事業所の選定について、特に説明すべき事項があれば事務局から説明願いたい。

古口主任技師

---

資料に記載のとおりであり、特に説明すべき事項はない。

齋藤会長

---

資料2について、意見・質問等はないか。特にないようなので、協議会として意見がないということで、次にまいりたい。

### イ 令和2年度(2020年度)函館市地域包括支援センター収支決算について (※)

齋藤会長

---

令和2年度函館市地域包括支援センター収支決算について、特に説明すべき事項があれば事務局から説明願いたい。

田畑主任主事

---

(資料3「令和2年度函館市地域包括支援センター収支決算について」に基づき説明)

齋藤会長

---

事務局の説明および資料3について、意見・質問等はないか。

高森委員

---

収支決算書のなかに、法人繰入金という項目があるが、どのようなものか詳しく教えていただきたい。

田畑主任主事

---

法人繰入金は、各センターで差引収支を0円にするため、法人が必要分を補っている金額である。

高森委員

---

法人から入る金額ということか。

#### 田畑主任主事

---

お見込みのとおり、委託料で足りない分を法人が補っている。

#### 齋藤会長

---

赤字の部分を法人から繰り入れていただくことで、差引収支を0円にしているということで、委託料が十分ではないということである。

#### 岩井委員

---

資料の1ページを見ても、新型コロナウイルス感染症の影響があり、収入も支出も減少した部分があるということが分かった。令和3年度も同じ状況が続くと思われるため、引き続き注意してみていかなければならないと感じた。

#### 村田委員

---

資料2ページの東央部第1圏域では、法人繰入金は0円で、収支計は、4,799,914円となっているが、どのような要因でプラスになっているか。

#### 田畑主任主事

---

地域包括支援センターゆのかわについては、予算額と比較し、決算額が少なくなっており、その要因としては、新型コロナウイルス感染症の影響で、研修の受講料や出張の旅費が大きく減少していることがある。予算では計上していたが、支出がなかったため黒字になっていると考えている。

#### 齋藤会長

---

資料1ページに、参考として、令和元年度の決算収支との比較があり、法人繰入金によって収支のバランスをとっている状況は変わらず、むしろ法人繰入金が増額しているが、事務局としての見解があればお聞きしたい。

#### 田畑主任主事

---

令和2年度は、黒字になったセンターが2センター、繰入額が10万円程度と少額のセンターが2センターあり、残りの6センターで繰入額が多額になっている現状がある。

法人繰入金が増額について、収入面が原因となるものには、新型コロナウイルス感染症の予防のために介護サービスの利用が控えられ、介護予防ケアマネジメント分の委託料が減少したことがあげられる。

また、支出面では、器具備品費としてパソコンの購入費や、固定資産購入費として業務を行ううえで必要な支援システムの購入などの一時的な経費、役員報酬の増額、地代・家賃の値上げ等が、繰入額が増額の要因となっていると考えられる。

以上のことから、法人繰入金が増額については、新型コロナウイルス感染症の影響による収入減への補填や様々なセンター固有の経費が計上されている影響もあると認識していることから、令和2年度の収支のみをみて、委託料の増減の判断に至るものではなく、今後も注視しながら検討していきたいと考えている。

#### 齋藤会長

---

今後、地域包括支援センターと市が意見交換する機会があれば、本日のコメントも参考にし

ていただきたい。

他に意見・質問等はないか。なければ、ただ今の意見を参考にしていただきたい。  
ここで議事の進行を事務局へお返しする。

### **(3) 地域包括支援センターの設置等に関する事項【非公開】**

#### **ア 福祉拠点運営法人の選定について**

※ 非公開のため省略

### **(4) その他**

齋藤会長

---

事務局，委員，センターから何かあるか。

事務局，委員，センター

---

特になし。

(閉会)